

すべてのステークホルダーの皆さまへ



with Shared Purpose

心をひとつに



新しいKDDIを創り上げていきます

KDDIの事業を取り巻く環境は大きく変化を遂げており、移動通信市場においては、スマートフォンをはじめとした「スマートデバイス」の普及が急速に進むとともに、音楽・映像・書籍などのコンテンツサービスの多様化・リッチコンテンツ化がますます進んでいます。また、固定通信市場においては、モバイルデータトラフィックをオフロードするという新たな存在価値が加わるほか、移動通信との融合型サービスが進展しつつあり、サービス競争は新たな局面を迎えています。

そのような中、2012年3月期は、新しいKDDIのスタートラインに立つために、「基盤事業の立て直し」と「新たな時代に向けての準備」に取り組みました。

「基盤事業の立て直し」については、移動通信事業で最重要指標と定めた「4つのKPI」すべてが大幅に改善し、auモメンタムの完全回復を印象づけることができました。固定通信事業でも増収増益を達成しました。

また、「新たな時代に向けての準備」として、モバイルと固定を併せ持つ当社の強みを最大限に生かした成長戦略「3M戦略」の始動に向けた準備を進めてまいりました。

そして2013年3月期、KDDIは、「3M戦略」の本格化に取り組み、多様なコンテンツやサービスを、「つながりやすい」「快適な」ネットワークを通じて、いつでもどこでもお好きなデバイスからご利用いただける世界をご提供していきます。

一方、こうした変革の中にあっても変わらないものがあります。

それは信頼性の高いネットワークを基盤に、付加価値の高いサービスを提供し、ICT（情報通信技術）の力で、豊かで安心・安全な社会の実現に貢献することです。これが通信事業者としてのKDDIの社会的責任であり、存在意義です。

KDDIは、あらゆる事業活動を通じて、世界中の人々に感動・安心・幸せ・笑顔をお届けし、社会とともに持続的に成長する企業を目指してまいります。

2012年7月

田中孝司

KDDI株式会社 代表取締役社長 田中 孝司